

福島第一原子力発電所第二セシウム吸着装置 (SARRY) の停止について

< 参 考 資 料 >
2 0 1 8 年 2 月 7 日
東京電力ホールディングス株式会社
福島第一廃炉推進カンパニー

【概要】

本日2月7日起動予定であった、第二セシウム吸着装置（SARRY）を起動したところ、電源異常が確認されたことから手動停止しました。もう一つの水処理装置であるセシウム吸着装置（KURION）についても点検中のため、現時点は運転できない状態ですが、滞留水の維持・管理にただちに影響をあたえるものではありません。詳細原因について、確認を進めるとともに、速やかに復旧してまいります。

【時系列】

2018年2月7日（水）

9：58 SARRY起動のため、現場出向中の当直員が、
SARRY用低圧変圧器からの異音を確認

10：08 SARRY停止

10：26 当社監理員 現場出向

10：30 当社監理員 SARRY用低圧変圧器から異音と光を確認

10：45 変圧器一次 / 二次側MCCB開放

10：50 当直長が水処理設備が全台使用不可と判断

11：13 双葉消防本部へ連絡

12：48 双葉消防本部により「火災ではない」と判断



SARRY用低圧変圧器

調査結果

■ 調査結果

- カバーを取り外し内部の調査を実施したところ、変圧器二次巻線リード線（黒相）のろう付け部に放電痕を発見。



■ 原因

- 導体接合部の剥離により放電が発生したことが異音および火花発生の原因であると推定しているが、詳細は調査中。

■ 今後の対応

- D / Gを起動し、SARRY用電源を確保する予定。
- 応急対策として変圧器の修理または交換を予定。恒久対策については検討中。

【参考】単線結線図

